

めぐニュース

かぐめよし少年自然の家だより 令和8年7月発行

暑中お見舞い申し上げます。

今年も暑い夏がやってまいりました。先日的大雨で、所の前の川も増水しておりましたが、少しずつ平水量に近づいてまいりました。前田橋から川をのぞき込んでみると、砂利の浅瀬にたくさんの魚影が見えます。オイカワです。小さな魚の後ろから、大きな魚が何匹も場所を入れ替えながらついていきます。橋の上からでも、虹色に染まった魚体のきらめく瞬間が、はっきりと見てとれます。もうすぐ産卵のようです。

早々に、梅雨明けした青空に、ヒメハルゼミの鳴き声が、時折りうねるように響いています。大音量になった途端に、どうやって呼吸を合わせるのか、鳴き声が一瞬で途絶え、静寂が訪れます。もうすぐ夏休み。今年も多くの子供たちの歓声が、水面にこだまする季節がやってきます。



New Staff

山本 稜弥 (りょう)



4月から「かぐめよし少年自然の家」に勤めることになりました、山本と申します。キャンプネームは「りょう」です。

かぐめよしで社会人のスタートを切らせていただき、新しい環境にとまどいながらも、忙しく過ごしています。大好きな自然の中で子供たちの一生に残る思い出を作りたいと思い、優しい？先輩方の背中を追って、日々成長中です。これからよろしくお願いします。

頂吉図鑑

～第44回～

猿捕茨（サルトリイバラ）



今回ご紹介するのは、猿捕茨（サルトリイバラ）です。名前は聞いたことがなくとも、皆さん一度は目にしたことがあると思います。5月5日の子どもの日に、かしわ餅を食べる風習があります。これはカシワの葉が、新芽で出てくるまで落ちないことから、縁起が良いとされ団子を包む葉として利用されたようです。カシワの樹は冷涼な気候を好むことから、九州にはあまり多くなく、手に入りにくいものでした。そこで代用品として使われたのが、サルトリイバラの葉でした。カシワの葉と同様に蒸すととても良い香りがすることから、九州では昔から使用されていたようです。実は、私も中学生になるころまでカシワはサルトリイバラのことだと信じていました。祖母や母は、サルトリイバラと言わずサンキライと呼んでいました。サンキライとは、サルトリイバラの仲間の植物の根茎を乾燥させた生薬のことで山帰来と書きます。同じサルトリイバラ科の中国の植物の代用品としてサルトリイバラが使われたようです。福岡県のある地域では、ガメの葉といった方が通りがいいかもしれません。ガメは亀、スッポンのことで、葉の形が丸いことから連想されたようです。ガメ煮と呼ばれる料理も、昔はスッポンと一緒に野菜を煮込んだことからという説もあります。

サルトリイバラの実は、秋になると真っ赤になり、紅葉した樹々の中でも目を引きます。食用にもなるとのことで何度か食べてみましたが、カスカスで味が薄く、あまり美味しいものではありませんでした。調べてみると果実酒にするとよいようです。

かぐめよしでは、ダム沿いにも、いくらかありますが、福智山の稜線に多く自生しています。少年自然の家では、クリスマスリースを彩る赤い実として親しまれています。



北九州市立かぐめよし少年自然の家

住所：〒803-0267

北九州市小倉南区大字頂吉451-1

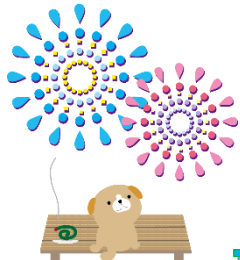
電話：(093)451-3111 FAX：(093)451-3133



Instagram



Facebook



主催事業報告



第1回ボランティア研修会



4月4日～5日、今年度初めの主催事業は、ボランティア研修会でした。ボランティアサークル『やまめ』の新しいメンバーは、はじめは緊張した表情でしたが、少しずつ慣れて、会話も増えていました。

研修では、実際の場面を想定した野外調理を行い“実践”を大事にしたプログラムを行いました。『同じ釜の飯を食べ』、先輩ボランティアとも連携し、今年度のいいスタートを切ることができました！

第1回かぐめよし自然少年団

4月11日～12日、今年度初めての少年団は新規団員が6名入り、33名でスタートしました。活動は、仲間づくりのレクリエーション、野外調理、キャンプファイヤー、ウォークラリーなどを行いましたが、新規団員にアドバイスをしながら協力して取り組む継続団員の頼もしい姿を見ることができ、素晴らしい少年団になるのではないかと思います。全6回の活動の中で目標を達成できるように皆でがんばろう！！



第1回観天望気学習キャンプ



4月18日～19日に観天望気キャンプ「もっと知ろう！お天気のこと」を行いました。今回は初参加の3名で、楽しく活動しました。あいにくの天気で宿泊は体育館でのテント泊となりましたが、植物や鳥の観察、雲を見ながらのお天気学習、トレイルカメラの設置など、屋外でさまざまな体験ができました。テント設営や野外調理にも協力して取り組み、笑顔あふれる2日間となりました。



春の福智山登山



快晴となった5月5日のこどもの日、参加者19名で福智山登山を行いました。道中、副題であるキンポウゲの花やアケビの花など、春から初夏に観られる草花を観察したり、福智山の中腹辺りでツツドリの鳴き声を聞いたりしました。誰一人かけることなく、無事に山頂にたどり着けて、とても良かったです。

かぐめふるさと交流

5月16日～17日、かぐめよしを第2の故郷のように思っしてほしいという願いが込められた「かぐめふるさと交流」を開催しました。



今年初めてのそうめん流しや川体験を楽しみました。参加者同士も仲良くなり、笑顔の絶えない2日間になりました。みんなで歌った「ふるさと」のハーモニー、きれいでしたね！！

かぐめバンブーキャンプ

5月30日～31日で放置竹林について学び、竹をテーマにした「かぐめバンブーキャンプ」を行いました。竹で食器を作り、竹筒ご飯を食べたりと竹づくしの2日間でした。川体験やホタル観察も行ないました。

みんなで見たホタル、きれいでしたね！



主催事業のお知らせ 9月～10月

市政だより掲載号	事業名	日程	対象者・人数
8/1号	家族でキャンプだホイ！	9月5日（土）～ 9月6日（日）	中学生以下と保護者7家族
9/1号	はじめての陶芸教室	① 10月3日（土）～ 10月4日（日） ② 11月1日（日）	小・中学生と保護者20名
	第2回観天望気学習キャンプ	10月10日（土）～ 10月11日（日）	小学5・6年20名

応募は市政だよりをご覧ください。お申込みください。